

授業科目 ロシア語によるコミュニケーション (自由科目)

【担当教員名】 ピリーム ウラジミル	対象学年	2	対象学科	理学・作業・言語・健康・社会
	開講時期	後期	選択	選択
	単位数	-	時間数	30

<一般目標：G I O>

既習学生を対象に、日常的な表現の範囲を広げ、基本的な学力の向上を目指す。一般的な日常会話を出来るために語彙、文法を身につけるように勉強する。

<行動目標：S B O>

1. キリル文字が読める、書ける。
2. 和露・露和辞典を使い方に慣れる。
3. 日常的なロシア語会話を例にして複雑な語形変化の基本を学ぶ。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	文字と発音	1, 2	演習
2	挨拶	3	
3	自己紹介	3	
4	話題別簡単なロシア語会話	3	
5	同上	3	
6	同上	3	
7	同上	3	
8	同上	3	
9	同上	3	
10	同上	3	
11	同上	3	
12	同上	3	
13	同上	3	
14	同上	3	

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	生きたロシア語入門 (第2版)	米重文樹	株式会社白水社	定価1400円
参考書	1年生のロシア語	戸辺又方	株式会社白水社	定価1400円
その他の資料				

【評価方法】 出席、実習の態度、定期試験	【履修上の留意点】
-------------------------	-----------